

機械式タコメーターキット 取扱説明書

(レギュラー、S ステージ、R ステージ / ブルー LED)

製品番号 05-05-0097

適応車種	モンキー (Z50J-2000001 ~)
	(AB27-1000001 ~)
	ゴリラ (AB27-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎補修部品につきましては製品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

◎エンジン及びタコメーターユニットが正常で、タコメーターの回転に異常が見られた場合は、そのまま使用せず弊社にお問い合わせ下さい。

◎機械式タコメーターは急激に回転数を上げた場合、若干のタイムラグがあります。1 速、2 速及びニュートラル、半クラッチ操作時等、実際の回転数よりタイムラグによりメーターの表示が遅れる場合があります。ある程度の誤差を読んでご使用下さい。

～特 徴～

○このタコメーターキットは、エンジンをスーパアップした時に必需品となるタコメーターキットです。

タコメーターは精度の高い機械式で、最高表示回転数は 14000rpm。

メーター本体は耐久性の高いステンレスを使用し、ラバーマウント式により振動低減させています。

⚠ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

⚠ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかったら、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

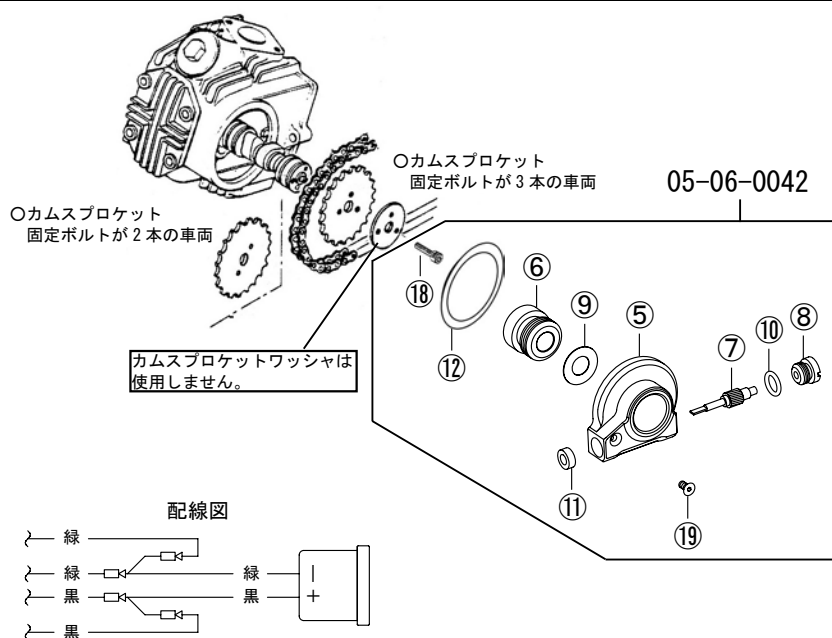
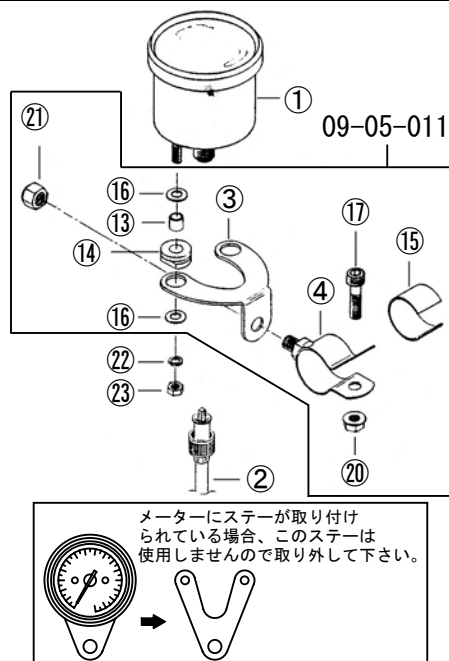
◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	機械式タコメーター (1:6.5)	1	05-05-0098
2	タコメーターケーブル 510mm	1	00-05-0022
3	タコメーターステー	1	
4	ホルダー	1	
5	タコメーターユニットボディー	1	
6	タコメーターローターギア COMP.	1	00-05-0365
7	タコメーターピニオンギア (13T)	1	00-00-1172
8	タコメーターユニットボルト	1	00-00-1175
9	スラストワッシャ 15.3mm	1	00-05-0035
10	O リング 12mm	1	00-00-0258 (2ヶ入り)
11	オイルシール 4.8x14.5x5	1	00-05-0159
12	L シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1	00-01-0158 (2ヶ入り)
13	マウントカラー	2	00-05-0019 (4ヶ入り)
14	クッションラバー	2	

番号	部 品 名	個数	リペア品番
15	ラバープレート 20x58.8x1	1	00-00-0274
16	ブレーンワッシャ 5x18x1	4	00-00-2810 (10ヶ入り)
17	ソケットキャップスクリュー 6x15	1	00-00-0718 (5ヶ入り)
18	ソケットキャップスクリュー 5x12	3	00-00-0066 (4ヶ入り)
19	フラットヘッドソケットスクリュー 5x10	1	00-00-0389 (5ヶ入り)
20	フランジナット 6mm	1	00-00-0173 (6ヶ入り)
21	フランジナット 8mm	1	00-00-0275 (6ヶ入り)
22	スプリングワッシャ 5mm	2	00-00-0309 (10ヶ入り)
23	6角ナット 5mm	2	00-00-0272 (10ヶ入り)
	6角棒レンチ 3mm	1	
	6角棒レンチ 4mm	1	
	6角棒レンチ 5mm	1	

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご注文下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

※部品番号 22 及び 23 はメーターに付いています。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

⚠ 注意：作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。

- R. シリンダーヘッドサイドカバーの6角ボルト1本を取り外し、L. シリンダーヘッドサイドカバーを取り外して下さい。
- カムスプロケットを固定してあるボルト3本を⑮ソケットキャップスクリュー 5x12 と交換して下さい。
カムスプロケットをボルト2本で固定してある場合は、⑮ソケットキャップスクリュー 5x12 を2本だけ使用して下さい。

⚠ 注意：カムスプロケットワッシャは使用しませんので、取り付けないで下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：5～8N・m (0.5～0.8kgf・m)

- シリンダーヘッドとタコメーターユニットのガスケット当たり面を、よく脱脂して下さい。
- ⑥ローターギアの溝を、カムスプロケットを固定した⑮ソケットキャップスクリュー 5x12 の頭に合わせながら、タコメーターユニットとシリンダーヘッドの間に⑫サイドカバーガスケットを挟み取り付けして下さい。
- R. シリンダーヘッド側のボルトを締め付けて下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：5～8N・m (0.5～0.8kgf・m)

- ②タコメーターケーブルを、タコメーターユニットに差し込み、⑲フラットヘッドソケットスクリュー 5x10 にて固定して下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フラットヘッドソケットスクリュー
トルク：5N・m (0.5kgf・m)

- 軽くキックペダルを踏み、タコメーターケーブルのインナーケーブルが回転する事を確認して下さい。
- ハンドルを左右に切った状態で、タンク等にメーターが干渉しない位置に⑮ラバープレートをハンドルパイプに巻き付け、④ホルダーを⑮ソケットキャップスクリュー 6x15 及び⑳フランジナット 6mm にて締め付け固定して下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

- ③メーターステーの2つの穴に⑭クッションラバーをはめ込み、⑬マウントカラーを差し込んで下さい。
- タコメーターのネジ部に⑮ブレーンワッシャ 5mm を通し、③メーターステーに取り付け、⑮ブレーンワッシャ 5mm、㉓6角ナット 5mm の順で取り付け、固定して下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
6角ナット
トルク：4N・m (0.4kgf・m)

- (8) でハンドルパイプに取り付けた④ホルダーのネジ部に、(10) で組み付けた③メーターステーを㉑フランジナット 8mm にて取り付け固定して下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジナット
トルク：22N・m (2.2kgf・m)

- ヘッドライトユニットを取り外し、ヘッドライトケース後方の穴から①タコメーターのコード類を入れ、①タコメーターのコード緑及び黒をヘッドライトケース内のワイヤーハーネス緑及び黒のコネクター部分から分岐するようにそれぞれ接続して下さい。（配線図参照）
- ②タコメーターケーブルを①タコメーターに繋ぎ、ハンドルを左右に切った時、又パウンドリバウンド時にケーブルがフレーム等に干渉し、負担が無いかを確認して下さい。
ケーブルに負担がある場合は、ハンドルパイプにクランプした③メーターステーの位置を変更して下さい。
- ヘッドライトユニットを取り付け、エンジンを始動し、タコメーターの照明ランプの点灯状態と作動を確認して下さい。

⚠ 警告：必ず換気の良い場所でエンジンを始動させて下さい。